

PCI Express × 1

Component HD and DVI Capture Board

SC-500N1/DVI

コンポーネントHD&DVIキャプチャー・ボード

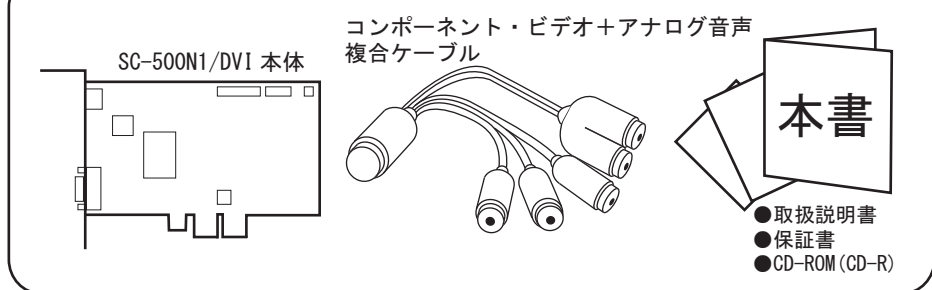
取扱説明書

Rev. B

この度はSC-500N1/DVIをお買い上げいただき誠に有難うございます。

■同梱品一覧

製品は万全を期しておりますが、欠品などございましたら、ご使用前に弊社へご連絡ください。



■SC-500N1/DVI とは

SC-500N1/DVI は、コンポーネント・ビデオ信号 (Y, Pb, Pr) や DVI-D 映像信号、アナログ RGB 映像信号、及び音声を取り込むためのキャプチャー・ボードです。SD 解像度から HD 解像度までの映像をパソコンに取り込んで録画することができます。本製品はパソコン内部の PCI Express x1 スロットに接続してご利用いただけます。

ご注意

- 本製品はパソコンに内蔵するキャプチャーカードです。このためパソコンのケースを開けてお客様が取り付けする必要があります。メーカー製パソコンの場合は、パソコン本体のケースを開けたり分解すると、パソコンの保証がなくなる場合がございますのでご了解の上、取り付け作業を行ってください。
- 本製品の取り付けや取り外しは、お客様の責任で行ってください。お客様の取り付け方に問題があった場合のパソコンの故障や破損に関しては責任を負いかねます。
- パソコンや機器との相性による不具合は動作保証をいたしかねます。
- 本製品の取り付けや取り外し時は、パソコンの電源ケーブルを必ず AC コンセントから取り外してください。
- 本製品の取り付けや取り外し時は、静電気にご注意ください。
- 本製品にはハードウェアによる圧縮機能はありません。録画した映像を圧縮変換したい場合は、市販のアプリケーションやコーデックを利用して変換する必要があります。なお、「Video Keeper (ビデオ・キーパー)」のコーデックは変更できません。
- 本製品では、添付のキャプチャー・アプリケーション「Video Keeper (ビデオ・キーパー)」での動作を保証しております。本製品は他社 DirectShow 対応アプリケーションでご利用いただけますが、必ずしも完全な動作を保証するものではありません。他社アプリケーションとの相性によって発生する不具合・相性に関しては改善できない場合もありますので何卒ご容赦ください。
- 弊社 XRGB-3 や、特殊な RGB 出力を持つ機器と組み合わせて使用すると、画面のがたつきが発生するなど、正しくキャプチャーできないことがあります。また弊社 XPC-4 を組み合わせて使用すると、表示位置が思うようにならなったり、画面が明るくなりすぎることがあります。

アマレコ TV の入手に関して アマレコ TV は作者の許可を得て、付属の CD-ROM に同梱しています (ファイルは ZIP 形式で圧縮されています)。インストーラーはございませんので、お客様のパソコンにファイルをコピー・解凍してご利用ください。なお、専用コーデックは付属していません。

■仕様

対応スロット	PCI Express x1 (1.1)
対応機種	PCI Express x1 を持つ PC/AT 互換機 (動作環境と対応 OS は裏面の必須環境を参照のこと)
映像入力	コンポーネント・ビデオ (色差信号) Y: 1Vp-p (75Ω) Pb: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω) Pr: 0.7Vp-p (±350mVp-p) (75Ω) 帯域幅: 12MHz ~ 110MHz DVI-I (デジタル/アナログ RGB 共通) 29ピン デジタル映像: DVI-D (TMDS 方式シングルリンク) HDCP 未対応 0.5Vp-p (50Ω) 帯域幅: 25MHz ~ 110MHz アナログ映像: R・G・B 信号 75Ω (0.7Vp-p) 同期信号 TTL レベル (セパレート同期) 帯域幅: 12MHz ~ 110MHz
音声入力	デジタル音声: LinearPCM 48kHz 2ch (STEREO) ※DVI-D 信号に音声を含む場合 アナログ音声: ステレオ 2ch (アナログ RGB/コンポーネント・ビデオ/DVI-D 音声共用)
フォーマット	YUY2
入力解像度	裏面の「SC-500N1/DVI の入力対応解像度」参照
データ方式	DirectX 9.0c DirectShow 対応 動画 CODEC (VideoKeeper 使用時): XVID (拡張子は「.AVI」) 静止画 (VideoKeeper 使用時): BMP/JPEG

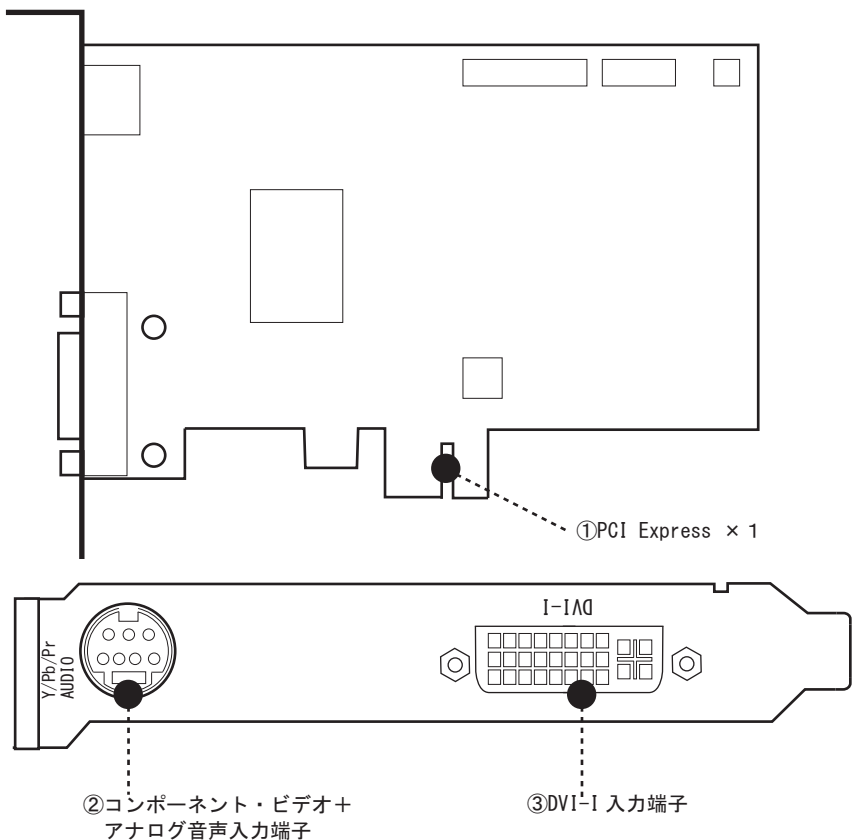
製品のサポートに関して

- <保証期間内の故障時の対応>
保証期間内 (ご購入日から1年以内) の故障、または不良の場合は製品交換にて対応いたします。交換時は、本書を含め付属品がすべて必要になりますので1年間は保管をお願いいたします。保証規定に関しては保証書に記載しています。
- <保証期間外の故障時の対応>
保証期間外 (ご購入日から1年を越える場合) の故障の際は、製品の在庫がある場合の有償交換にて対応いたします。
- <付属品紛失時の対応>
付属品 (ケーブルやアダプターなど) 紛失の際は、保証期間に関係無く、在庫がある場合のみ、有償にて購入が可能です。

- 「PLAYSTATION」および「PS3」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- 本機は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。
- 「Xbox360」は、Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- 本機は Microsoft Corporation のライセンス商品ではありません。
- HDMI、HDMI ロゴ及び High Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、本書に記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- 本文中では、TM (R) マークは基本的に明記していません。

<p><モニター販売・日本国内サポート窓口></p> <p>●製品内容・修理に関するお問い合わせ先 マイコンソフト株式会社 〒541-0041 大阪市中央区北浜3丁目2番25号 京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内 TEL 06-6203-2827 Web ページ URL http://www.micomsoft.co.jp/</p> <p>※マイコンソフト・ダイレクトショップよりご購入いただいた製品のお問い合わせに関してはマイコンソフト社へお問い合わせください。</p> <p>※日本国内にてお買い上げ、ご利用のお客様にのみマイコンソフトにてサポートが可能です。日本国外への販売やサポートは行っていません。</p>	<p><発売元></p> <p>流通に関するお問い合わせ先 発売元: 株式会社 電波新聞社 〒141-8715 東京都品川区東五反田 1-11-15 TEL 03-3445-8201 (販売部・ダイヤルイン)</p>
---	--

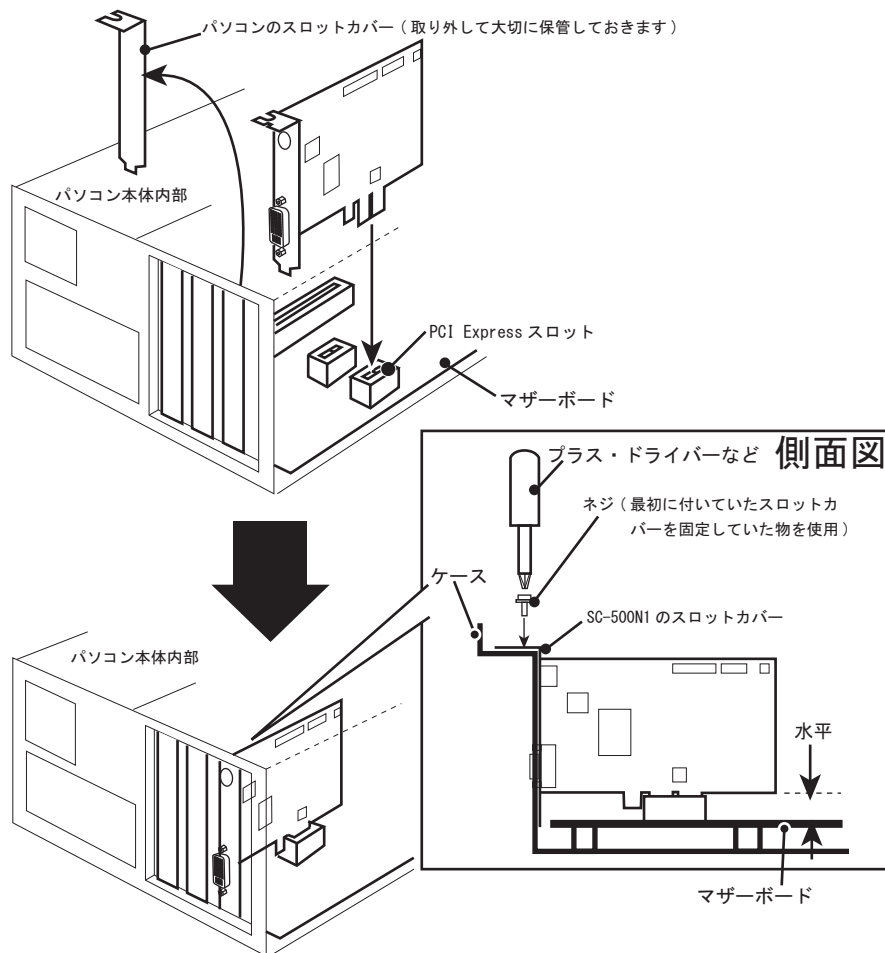
■各部名称



- ① PCI Express × 1
パソコンの PCI Express × 1 スロットに接続する部分です。この部分は非常に高速な信号が流れるため、取り扱いの際、直接手で触れたり傷を付けたりしない様ご注意ください。
- ② コンポーネント・ビデオ+アナログ音声入力端子
映像機器の Y, Pb, Pr 方式のコンポーネント・ビデオ信号と、アナログ音声 (L, R) を入力する端子です。映像信号や音声信号の入力には同梱の「コンポーネント・ビデオ+アナログ音声複合ケーブル」を使用します。アナログ音声入力はアナログ RGB/コンポーネント・ビデオ/DVI-D (LINE) 共用となっています。
- ③ DVI-I 入力端子
映像機器やパソコンのアナログ RGB 信号 (D-SUB) やデジタル RGB 信号 (DVI-D) を入力する端子です。デジタル RGB 信号 (DVI-D) にデジタル音声が含まれる場合はデジタル音声も入力可能です。

■パソコンへの取り付け手順

1. パソコンの電源コードを AC コンセントから取り外してください。
 2. 金属などに手で触れて、体に帯電した静電気を取り除きます。
 3. パソコンのケースを開け、ドライバーを使用して「パソコンのスロットカバー」を取り外します。(取り付けたい任意の PCI Express のスロットカバーを取り外します。)
 4. PCI Express のスロットに SC-500N1/DVI を、奥までしっかり差し込みます。
 5. ドライバーを使用し SC-500N1/DVI の「スロットカバー」をネジでケースに固定します。
 6. SC-500N1/DVI が斜めになっていると SC-500N1/DVI やパソコンの故障の原因になりますのでご注意ください (PCI Express の製品は特に斜めに挿さりやすいのでご注意ください)。
 7. 取付が終わったら、パソコンのケースを閉じます。
 8. パソコンのケーブル類の接続を元に戻し、電源コードを AC コンセントに取り付けてください。
 9. パソコンを起動してください。
- Windows が正しく起動した後、CD-ROM をパソコンの光学ドライブに挿入し、ドライバーとキャプチャー用アプリケーション (VideoKeeper) のインストールを行ってください。(ドライバーとアプリケーションは同時にインストールされます。)
- 注: パソコンが起動しなかったり、エラー音が鳴る場合は、一旦パソコンの電源をオフにして、再度 SC-500N1 の接続を確認してください。



■SC-500N1/DVI と VideoKeeper の動作環境

●必須環境 (Driver とアプリケーションのインストールに必要な仕様)
 デスクトップ型で下記の仕様を持つパソコン
 CPU: Intel LGA775、1136、1156、1155 のソケットを持つ機種
 Pentium Dual Core E2200 (2.2GHz) 以上
 PCI Express x1 の空きスロットが1つ有ること (ロープロファイルには対応いたしません)。
 チップセット: Intel 社純正チップセット
 ハードディスク: シリアル ATA 300Gbyte 以上 (Driver とアプリケーションのインストールには 2Gbyte 程度の空き容量が必要。Windows が快適に動作する空き容量と、録画可能な空き容量があること)。
 光学ドライブ: CD-ROM や DVD-ROM など、CD-ROM を読み取り可能な光学ドライブが必要。ドライブインストール用。(インターネット接続環境が有る場合は、弊社 Web ページよりドライバをダウンロード可能です)
 メインメモリー: DDR2 SDRAM、または DDR3 SDRAM 1Gbyte 以上
 ビデオ性能: Direct X 9.0c 対応のハードウェアアクセラレータが可能なグラフィック機能
 オンボード またはグラフィックボード (グラフィック・アクセラレーターボードまたはビデオカード) が有ること
 ディスプレイ: 1024×768Pixel (ドット) 以上の解像度
 対応 OS: Windows XP SP3 (32bit)、Windows Vista SP1 (32bit/64bit)、Windows 7 SP1 (32bit/64bit)
 ※Windows XP で VideoKeeper を使用し、SD 解像度のキャプチャーが行える環境です。
 ※比較的パフォーマンスの低いパソコンでご利用の場合は Windows XP での使用をお勧めします。
 ※サーバーエディションでの動作は確認していません。

上記に加え、下記のスペックがあるとより快適に利用できます。
 1080i などの高解像度で、より高いフレームレート (fps) を実現するためには、下記以上のスペックを持つ環境でご利用いただくことをお勧めします。

●推奨環境
 CPU: Intel Core i5 3GHz 以上
 メインメモリー: 2Gbyte 以上
 ハードディスク: 500Gbyte 以上で十分な空き容量があること。
 回転速度 7,200rpm 以上を推奨。
 その他: Windows 7 や Vista では、グラフィックボード (グラフィック・アクセラレーターボード) のハードウェアオーバーレイが利用可能な状態で使用することをお勧めします (Aero [エアロ] 機能や半透明機能は「オフ」にしてください)。特に 720p/1080i など HD 映像をキャプチャーする際は、より滑らかな表示を実現したり CPU の負担を軽減するためにハードウェアによるオーバーレイをお勧めします。
 ※Windows 7 または Vista で VideoKeeper を使用し、1080i 解像度のキャプチャーが行える環境です。
 ※常駐アプリケーションや他のアプリケーションで CPU の使用率が高い場合は快適なキャプチャーを行うことができない場合があります。
 ※パソコンのハードウェア環境によっては快適なキャプチャーを行うことができない場合があります。
 ※推奨スペックであり、固定フレームレートでの動作を保証するものではありません。
 ※他社 DirectShow 対応アプリケーションなどを使用する際は、それが必要とするパフォーマンスの環境をご用意ください。

■SC-500N1/DVI の入力対応解像度 (VideoKeeper 使用時)

SC-500N1/DVI には下記の信号を入力してキャプチャーすることができます。

コンポーネント・ビデオ信号 (Y, Pb, Pr)

ビデオ解像度 : 480i (60i)、480p (60p)、720p (60p)、1080i (60i)
 240p (60p、ノンインターレース [疑似インターレース]) ※PlayStation2/3

DVI-D (デジタル RGB + デジタル音声)

ビデオ解像度 : 720p (60p)、1080i (60i)、1080p (24p) ※1
 パソコン解像度 : 800x600 (60Hz)、1024x768 (60Hz)、1280x1024 (60Hz)、1440x900 (60Hz)
 ※1: ビデオ解像度の 1080p でキャプチャー可能な解像度は 24p のみです。60p の解像度には対応いたしません。
 このため対応可能な機器は、ビデオカメラやデジタルカメラなどの 1080p (24p) 映像のみ対応となります。なお、パソコンの 24Hz 映像には正しく表示できない場合があります。
 この解像度の映像は、DirectShow 対応ソフトやマレコ TV では正しくご利用いただけません。「VideoKeeper」のみ対応です。1080p (24p) のキャプチャーは「VideoKeeper」のみご利用いただけます。
 ※パソコンの映像をキャプチャーされる際は、パソコン解像度でのご利用をお勧めします。ビデオ解像度では正しく表示できない場合があります。

アナログ RGB (セパレート同期) [DVI-I 端子より入力]

ビデオ解像度 : 480p (60p)、720p (60p)、1080i (60i)
 240p (60p、NTSC ノンインターレース [疑似インターレース]) ※XSYNC-1 利用時)
 パソコン解像度 : 800x600 (60Hz)、1024x768 (60Hz)、1280x1024 (60Hz)、1440x900 (60Hz)
 ※パソコンの映像をキャプチャーされる際は、パソコン解像度でのご利用をお勧めします。ビデオ解像度では正しく表示できない場合があります。
 ※アナログ RGB ではキャプチャー時に表示位置が数ドットズレることがあります。
 ※480i 及び NTSC 帯域のインターレース映像には対応いたしません (XSYNC-1 を使用しても対応いたしません)。

■「SC-500N1/DVI」と「Video Keeper」の動作と録画に関する制限

- 「Video Keeper」起動直後は十分なフレームレート (fps) が得られない場合があります。
- 他のアプリケーションで CPU のパフォーマンスが低下すると、フレームレート (fps) が低下することがあります。また、映像の変化が激しい場合は、フレームレートの低下が発生することがあります。
- フレームレートが低下すると、フレーム飛びが発生したり、音声がかたつきしたり、録画が中断することがあります。
- 著作権保護の含まれる信号は表示と録画 (キャプチャー) ができません。
- 入力信号の解像度や変換されたり、入力信号が物理的に途切れると録画は自動的に終了します。
- ゲーム機の SD 映像などで、インターレース映像とノンインターレース映像が交互に変化する映像では、解像度や変換されたと判断し、録画が自動的に終了します。インターレース映像とノンインターレース映像が交互に切り替わるゲーム映像は本機での録画をお勧めできません。
- ビデオテープの再生映像の様に乱れた映像信号の場合は、正しく表示・録画できなったり、録画が自動的に終了することがあります。
- 「Video Keeper」の録画やスナップショットの解像度は固定です。
- パソコンの省電力設定などで、スタンバイやサスペンドをご利用の場合は、正しく動作しない場合がありますので、スタンバイやサスペンドの使用をお勧めできません。
- 本機の DVI-I 入力端子から入力可能な RGB 信号は、「アナログ RGB」です。「TTL デジタル RGB」の信号には対応していません。
 また、入力可能な同期信号は「セパレート同期 (H-Sync と V-Sync) 」となっており「複合同期 (C-Sync) 」には対応していません。
 なお、水平同期周波数が 15kHz (SD 映像) のアナログ RGB 信号で「複合同期 (C-Sync) 」の信号に関しては XSYNC-1 を利用することによって対応が可能です (弊社で動作を確認した機器のみ)。
 なお、水平同期周波数が 15kHz (SD 映像) のアナログ RGB 信号ではインターレース方式の映像は正しくキャプチャーできません。
 240p (ノンインターレース [疑似インターレース]) の映像のみキャプチャー可能です。
- 「Video Keeper」はアーケード・ゲーム機からの映像や SMK 社 MEGEO の映像信号 (RGB 信号) はキャプチャーできません。
- アプリケーションで表示される fps 数はフレーム毎に表示されるため、インターレース (480i/1080i) 映像は最大 30fps と表示され、ノンインターレース (プログレッシブ 480p/720p) は最大 60fps と表示されます。なお、1080p の場合は 24fps までとなります。

■キャプチャー・アプリケーション

「Video Keeper (ビデオ・キーパー)」機能解説

本アプリケーションを最小化します。映像を全画面表示にします。
 入力解像度とフレームレート (fps) が表示されます。本アプリケーションを終了します。

録画マーク
 録画中に表示されます。録画中であることを示すマークです。

●**ウィンドウサイズの変更**
 表示ウィンドウをマウスで左ボタンをダブル・クリックすると、画面のサイズを 3 段階変更できます。
 標準 → 全画面 → 小画面
 ※ウィンドウサイズは入力解像度によって異なります。

●**表示映像のズーム (拡大)**
 ウィンドウ上で、マウスのホイール操作をすると、画面の中心からズームさせることができます。
 ※ホイールのないマウスではこの機能を使用できません。
 ※ズームした状態を録画することはできません。

表示ウィンドウ
 映像が表示される部分です。

操作メニュー
 「表示ウィンドウ」でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。

- インターレース解除
- ビデオ入カソース
- オーディオ入カソース
- アスペクト比
- 録画
- スナップショット (BMP)
- スナップショット (JPG)
- 常に手前に表示する
- 設定
- 終了

このアプリケーションを終了します。

表示ウィンドウを常に手前に表示します。

ハイ	インターレース信号 (480i/1080i) のときのみ表示される項目です。デ・インターレース処理 (くし型表示の除去) の効果を選択できます。「ハイ」は効果が高いですが、画質が低くなります。「ロー」は効果が低いですが、画質は鮮明です。「ミディアム」はこれらの中です。
ミディアム	
ロー	
DVI-D COMPONENT DVI-A (RGB)	入力のチャンネルを選択できます。 DVI-D : DVI-I 端子から入力されるデジタル映像を選択します。 COMPONENT : コンポーネント (Y, Pb, Pr) を選択します。 DVI-A (RGB) : DVI-I 端子から入力されるアナログ映像を選択します。
DVI-D RCA-IN	入力のチャンネルが DVI-D のときのみ表示される項目です。 DVI-D : DVI-I 信号にデジタル音声が含まれる場合にデジタルで音声を入力可能です。 RCA-IN : コンポーネント・ビデオ+アナログ音声入力端子からのアナログ音声を入力可能です。
既定	入力映像のアスペクト比率を変更できます。 既定 : 標準のアスペクト比率で表示します。 4:3 : ノーマルのアスペクト比率で表示します (SD 映像時に画面比重視)。 16:9 : ワイドのアスペクト比率で表示します。 ※パソコン解像度の入力では、選択は可能ですが、画面には反映されません。 ※ここで設定したアスペクト比は表示のためのアスペクト比率です。録画映像やスナップショット時の画像のアスペクト比やサイズは「既定」のアスペクト比率となり変更できません。
オフ	入力映像や音声を録画するか、録画しないかを選択できます。 オフ : 表示のみで録画しません。または録画を終了します。 オン (高画質) : 高画質で映像を録画します。録画されるデータ容量は大きくなります。 オン (低画質) : 低画質で映像を録画します。録画されるデータ容量は小さくなります。
既定	※各設定を変更すると録画が強制的に終了されます。また、ズーム状態を録画することはできません。 ※録画時のアスペクト比率は、「既定」の値となります。また、パソコン解像度の場合はパソコン画面のアスペクト比率となります。
保存場所の指定	録画したデータのファイルや、スナップショットの画像の保存場所を指定することができます。 ハードディスク上の指定した場所に「My Records」「My Snapshots」というフォルダを自動的に作ります。 「My Records」には動画データを保存します。 「My Snapshots」にはスナップショットの静止画データを保存します。

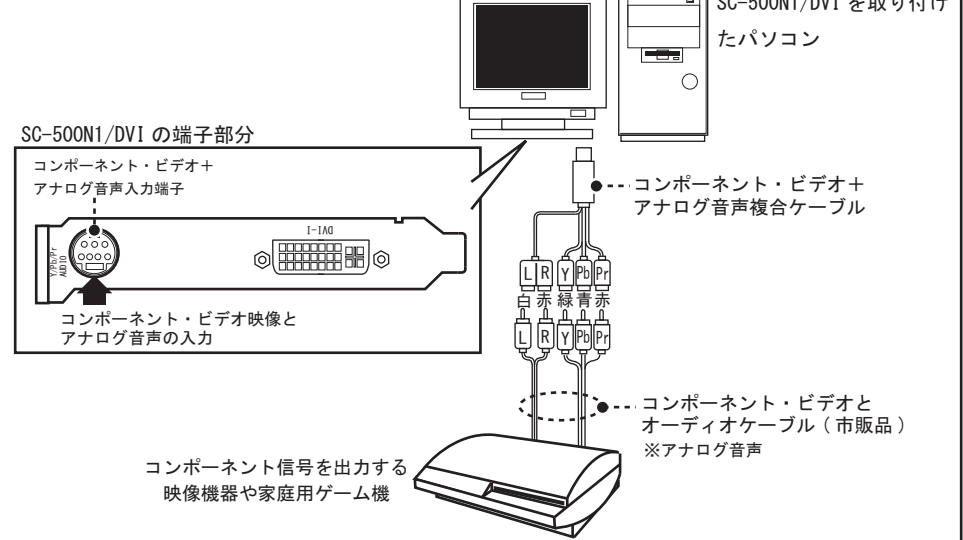
画面のスナップショットを撮影し JPEG 形式で「My Snapshots」のフォルダへ保存します。

※Windows XP の時、初期設定では、「マイドキュメント」内に「My Records」「My Snapshots」が自動作成されます。
 ※Windows Vista/7 の時、初期設定では、「ドキュメント」内に「My Records」「My Snapshots」が自動作成されます。
 ※スナップショット時のアスペクト比は、SD 映像時=4:3、HD 映像時=16:9 となります。また、パソコン解像度の場合は入力されたパソコン画面のアスペクトとなります。

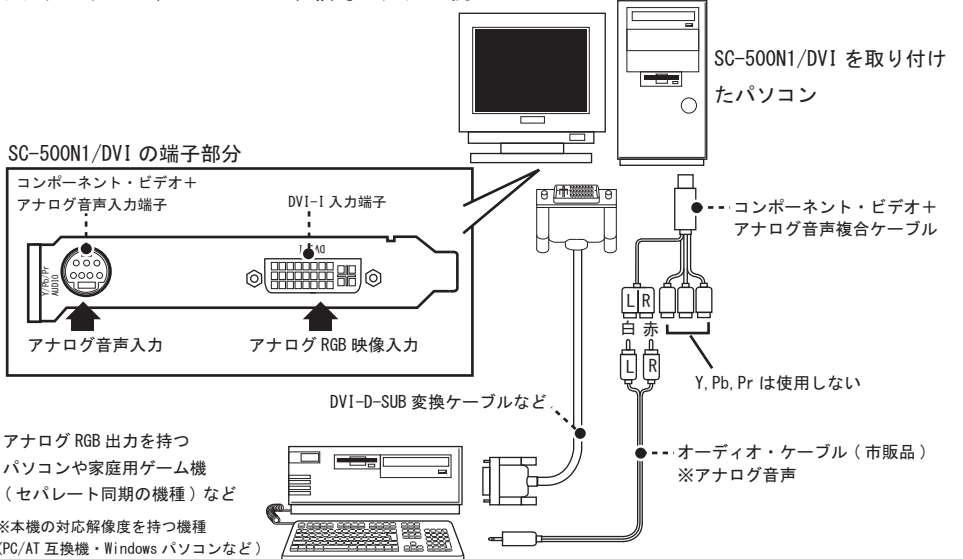
「Video Keeper」で使用しているコーデックは、低いビットレートで長時間録画に適した仕様となっております。またコーデックも XVID 固定となっております。高画質での録画を優先されるお客様や、より多機能なアプリケーション性能をご希望のお客様は、DirectShow 対応の市販 (またはフリー) のアプリケーションと高画質コーデックの利用をお勧めします。フリーウェアの「アマレコ TV」は弊社で動作を確認いたしました。「アマレコ TV」は映像やキャプチャーに詳しい方向けのアプリケーションです。詳しくは「アマレコ」で検索！
 「アマレコ TV」の対応 OS に関しては、事前にご確認ください。
 なお、「VideoKeeper」と「アマレコ TV」では必ずしも表示・録画可能な映像や対応解像度が同じではありませんが、何卒ご容赦ください。

■各機器の接続例

●コンポーネント・ビデオ信号の入力の例



●アナログ RGB (15 ピン D-SUB) 信号の入力の例



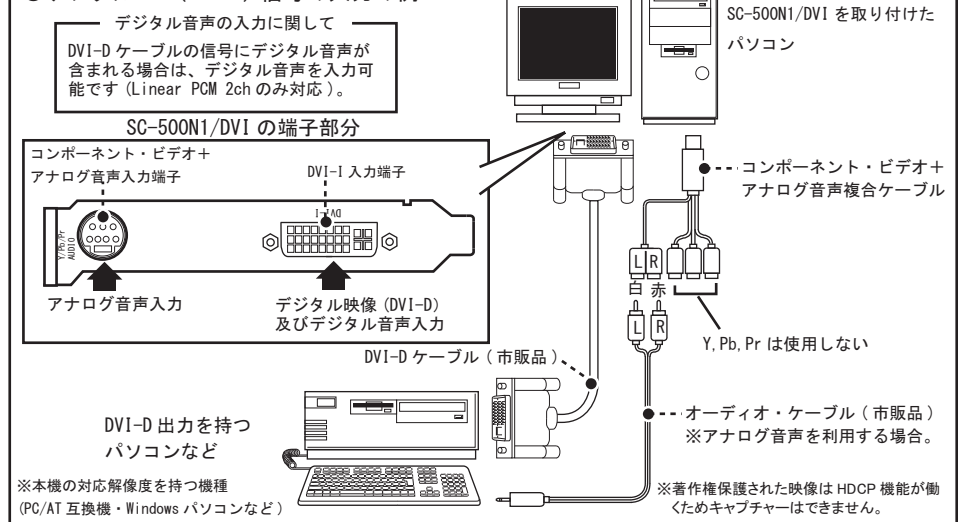
映像信号の画面調整に関して

キャプチャーされた映像信号は、お客様側で表示位置や表示幅を調整することはできません。このため、入力信号の違いなどによって発生する、画面の表示位置やズレや表示幅の違いを改善できない場合があります。

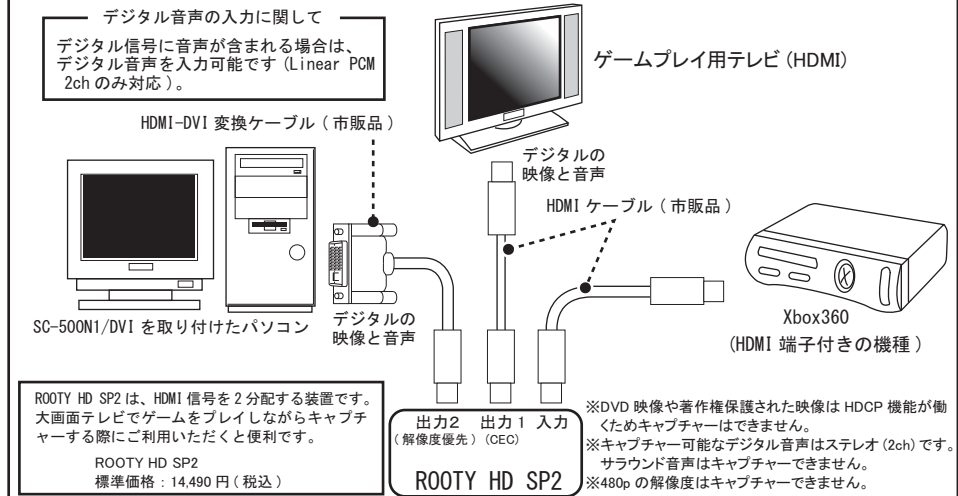
映像や音声の遅延に関して

キャプチャーを行う際は映像や音声が遅延します。特に動きの激しいゲーム (シューティングゲームやスポーツゲーム、アクションゲーム) では、キャプチャー画面を見ながらのゲームプレイをお勧めできません。このため、ゲームなどのプレイ映像や音声を録画する様な利用方法では、本機に映像や音声を入力する前に、一旦信号を分配するなどし、遅延の少ないテレビなどでゲームをプレイしながらキャプチャーすることをお勧めします。なお、どうしてもキャプチャー画面を見ながらゲームをプレイしなければならない場合は、ゲーム機の画面解像度を、720p や 480p などプログレッシブに設定すると遅延を感じにくくなります。

●デジタル RGB (DVI-D) 信号の入力の例



●Xbox360 と HDMI 分配器 (ROOTY HD SP2) を組み合わせて快適なデジタル・キャプチャー



デジタル信号で 1080p に対応した機器を接続する際の注意事項

本製品に入力できる最大解像度 (ビデオ解像度) は最大 1080p です。しかし、フレームレートは 24p (24Hz) までとなっており、60p (60Hz) には対応できません。1080p の 60p の映像は入力しても表示されません。しかし、デジタル信号を入力する機器の多くは、24p に対応できず、解像度の認識して 1080p (60p) の解像度で自動的に映像を表示します。この場合、解像度の違いにより、画面が映らない症状が発生します。(1080p (24p) の対応機器は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラなどで 24p 出力を持つ機器で HDCP を使用しない映像に限られます。) このため、DVI-I 端子からデジタル信号を入力して映像・音声が全くキャプチャーできない場合は、入力機器の画面解像度を手動で 1080i (60i) または 720p (60p) 以下に変更し、キャプチャー可能な解像度に設定してください。また、機器の画面解像度を自動認識しない設定でご利用ください。
 例: HDMI 出力を持つ機器 (Xbox360 など) を「HDMI-DVI 変換ケーブル」などで接続する際など。

デジタル信号で HDCP (著作権保護機能) に対応する機器を接続する際の注意事項

家庭用ゲーム機やビデオ機器の映像を「HDMI-DVI 変換ケーブル」などで接続する際は接続しても表示できないものがあります。
 PlayStation3 の HDMI 信号 : HDCP が含まれるのでキャプチャーはできません。
 Xbox360 の HDMI 信号 : システム画面やゲーム画面はキャプチャー可能ですが、DVD 再生時や著作権保護された映像は HDCP が含まれるためキャプチャーできません。また 480p の解像度には対応できません。
 Blu-ray/DVD コーダー/レコーダの HDMI 信号 : HDCP が含まれるのでキャプチャーはできません。
 パソコンの DVI-D 信号や HDMI 信号 : 対応解像度のシステム画面やゲーム画面はキャプチャー可能ですが、DVD 映像や Blu-ray 映像、デジタル放送 (地デジ、BS/CS) の映像が再生される場合は HDCP が働くため、キャプチャーはできません。